

---

## 学生が「学生談話室」のリニューアル計画を実施

講義の合い間や休み時間などに学生たちのくつろぎの場として使われている一号館1階の学生談話室について、学生が策定したリニューアル計画に基づく改修工事が3月20日（火）に完了しました。

学生談話室は、施設が古くなってきたこともあり、学生自治会から改善要望がありました。そこで談話室を一新するに当たり、より愛着を持ってもらうこと、正課外教育の一環として**事業の立案と実施**の場を提供することを目的として、昨年4月に学生によるプロジェクトチームを公募し、リニューアル計画を一任することとしました。

プロジェクトチームは、ゆっくりくつろげること、サークルなどがイベントや発表を行える空間にすることをテーマに掲げました。そのテーマをもとに、ホテルのロビーやカフェなどさまざまな場所、空間を見学し、一般学生の意見も募りながら、イメージを作っていました。そして最終的に施工会社と打ち合わせを重ね、レイアウトや素材、色、備品を1点1点決めていきました。

完成した談話室は、人が無理なく通れる空間を確保しながら座席数を従来の1.5倍の86席に増設し、より多くの学生が利用できるようになりました。また、照明をダウンライトにし、プロジェクターの映像を直接映写できる壁紙を採用することにより、サークルなどがイベントや発表を行いやすいようにしました。さらに写真や美術品など学生の作品を展示できる棚やコルクボードを設置し、学生同士の気軽な交流の場となるよう配慮しています。ゼミやサークルなどで夜遅くなる学生のために、飲み物だけでなく食べ物の自動販売機も設置しました。

平成19年度は、二号館1階の学生談話室についても、学生のプロジェクトチームを公募し、リニューアルを行う予定です。

